Yoshino's Treasure

吉野のタカラモノ

吉野葛スイーツ第2弾

地域ならではの逸品を開発・改良

葛スイーツ提供店の皆さん（2/29竹林院群芳園〔吉野山〕にて）

新規顧客の獲得や閑散期対策を目的として、昨年春から販売を始めた吉野葛を使ったスイーツを改良した新しいラインナップのお披露目・試食会を吉野ビジターズビューローが報道各社を招き、実施しました。吉野への来訪目的となり得る、吉野葛を活用したスイーツを地域一体となって開発・販売を行い、昨年12種類から始まったこの取り組みは2年目を迎えました。今回アイスバーやパウンドケーキなど新たに8種のメニューを追加。また昨年から販売しているメニューは、アンケートなどにより販売方法や調理方法を改良し、今年は全17種類が販売されます。

3月23日からは「葛スイーツ巡りWEEK」と題して、吉野山の飲食店や旅館など、葛スイーツ提供店と吉野ビジターズビューローが共同でアプリ「めぐる吉野」を使ったお得なキャンペーンも企画され、本格的な桜の季節を前に、プロモーションが行われました。

スイーツ巡り・食べ歩きというシーズン以外でのまち歩きを楽しめる観光地を目指して、リピーターや若い世代の顧客確保に期待が寄せられます。

---

for Yoshino's future

吉野の未来のために

温かい寄附に感謝

企業版ふるさと納税感謝状贈呈式

◀吉野杉で作られた感謝状を受け取った東武トップツアーズ(株)阿部関西支社長(右)と中井町長

吉野町では、民間企業からの寄附により、地方創生の取り組みをともに進める「企業版ふるさと納税」事業を平成28年度から実施しています。令和5年度に「シティプロモーション事業」のために300万円の寄附をいただいた東武トップツアーズ株式会社に対して3月6日、町中央公民館で感謝状を贈呈しました。

企業版ふるさと納税とは平成28年に創設された制度で、国が認定した地方公共団体の地方創生事業に対して企業が寄附を行った場合に法人関係税から税額控除する仕組みです。

令和5年度には企業版ふるさと納税マッチングサポート株式会社から支援を受け、今回感謝状を贈呈した東武トップツアーズ株式会社と株式会社SO-TA（寄附金額100万円）の2社とのマッチングが成立し寄附を受領しました。

令和5年度は4社から合わせて700万円の寄附を受け、シティプロモーション事業や宮滝遺跡の遊歩道整備などに活用する予定で、これまでの8年間で寄附金総額は2,500万円となりました。

心よりお見舞い

「令和6年能登半島地震災害義援金」のお礼とご報告

1月9日から被災者支援のために義援金箱（町内4か所）の設置および窓口での受付を開始し、皆さまの温かいご協力により1月31日時点で126,105円の義援金が集まりました。お預かりした義援金は「令和6年能登半島地震災害義援金」として、日本赤十字社奈良県支部を通じ被災地へお送りしました。皆さまからのご厚意に心より感謝申し上げますとともに、一日も早い被災地の復興を願っております。義援金箱は引き続き下記の場所に設置しておりますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

▶設置場所

吉野町役場1階　正面玄関
吉野町中央公民館1階　事務所横
吉野町長寿福祉課（健やか一番館3階）
吉野町社会福祉協議会（健やか一番館4階）

問吉野町社会福祉協議会　TEL(32)8978
総務課　TEL(32)3081

寒さ厳しい被災地へ

石川県穴水町へ町職員2名派遣

1月1日に発生した能登半島地震により、関西広域連合では直ちに、石川県を支援する方針を決定し、奈良県は穴水町の支援を行っています。1月中旬には県から市町村に対し、応援派遣の依頼があり、吉野町からは2月25日～3月4日まで、2名の総務課職員を派遣しました。

期間中は金沢市内に宿泊し、道路事情により早朝に宿舎を出発。毎日片道約3時間をかけて穴水町役場まで出向きました。業務内容は罹災証明書発行受付業務で、一日約100件の申請を受け付けました。今なお、多くの方々が震災による被害を受け、不自由な避難所生活を強いられています。

派遣された東主任と中課長補佐

先行きの見通せない不安な日々を送っている方々に寄り添い、一日も早いまちの復興に向け、今後とも支援を継続して行く予定です。

問総務課TEL(32)3081